



だいよんちく
物語 Vol.2
2019

長野市
第四地区住民自治協議会

目 次

| | |
|------------------------------------|-------|
| はじめに | 1 |
| 第四地区ってどんな所？ | 1 |
| 第四地区全体図 | 2 |
| 第四地区の施設等電話番号 | 3 |
| 諏訪町・県町地図 | 4 |
| 西後町地図 | 5 |
| 妻科地図 | 6・7 |
| 南県町地図 | 8 |
| 新田町地図 | 9 |
| 前号(2018年版)の概要 | 10 |
| 「第四地区まちづくり活動計画」の概要 | 11・12 |
| 観光客にもアピールできる第四地区の施設(店) | 13・14 |
| 第四地区は長野県の政治の中心地でもあるのです | 15 |
| 第四地区は文化の薫りが漂う気品ある地域です | 16・17 |
| 第四地区に近接する生活を快適にする施設 | 18～20 |
| 第四地区は閑静でありながら市街地にも近接した憧れの住宅地でもあります | 21 |
| 第四地区は新旧住民が共存する地区 | 22 |
| あまり知られていませんが、第四地区は学生の街でもあるのです | 23 |
| ここからのページは第四地区に住む学生が執筆と撮影したものを掲載します | |
| 信州大学「あけぼの寮」 | 23・24 |
| 長野県立大学生のページ | 25～32 |
| 資料編 | 33 |

はじめに

長野市第四地区(諏訪町、西後町、県町、南県町、妻科、新田町)住民自治協議会では、地区のことを、既にお住いの方、あるいは最近住み始めた方等に知って頂くお手伝いをしたいと思い、昨年(2018年)初めて本誌を発行しました。

今年は、昨年に引き続いて長野市の補助金の交付を受けて2回目の発行をすることになりました。昨年から第四地区に仲間入りした県立大象山寮と、信州大学教育学部あけぼの寮の若者を新たに編集員に加えて原稿を書いてもらいました。

本書により、第四地区にお住いの方はもちろん、地区以外にお住いの方にも、第四地区の魅力が伝わり、第四地区がかつてのような憧れの地区となって、再び賑わいと元気に溢れる地区になることを目指しています。

第四地区ってどんな所？

長野市が市制を施行した明治30年(1897年)、最初に長野市となったのが、第一地区、第二地区、第三地区、第四地区、第五地区の「中心5地区」と呼ばれている地区です。このことから、第四地区は長野市の発祥の地区だと言うことができます。

第四地区は「諏訪町」、「西後町」、「県町」、「南県町」、「妻科」、「新田町」の6つの行政連絡区(区又は町)で構成されています。その地区の組織である「第四地区住民自治協議会」は、平成21年(2009年)に発足し、6つの町が合同で実施した方が効率的だと思われる事業を、住民が中心になって行っている組織です。

第四地区を大まかに言うと、東は中央通り、西は裾花川、北は市立図書館前の鐘鑄川通り、南はJAビルの北側までの1平方kmに満たない小さな地区です。こんなに小さい地区でありながら、県庁を始めとした官公庁と、信濃毎日新聞社の本社を始めとした民間企業の本社、支店などが集積した地区で、近代長野市の先駆的な地区として発展して来ました。

そして、犀川の北側の平坦地のほとんどを潤している用水は全て第四地区から流れ出ており、時期になるとホテルが高層ビルを背景に飛び交います。このように第四地区は、自然が色濃く残り、地形的にも、経済的にも長野市中心部、いわば扇の要の地区だと言えます。この第四地区を、いつまでも誇りに思い、自慢し続け、住み続けたい地区にしたいものです